

平成 27 年度末の耐震化率について

1 背景

平成 27 年 3 月に改定した文京区耐震改修促進計画では、平成 27 年度末及び平成 32 年度末の耐震化率の目標を定めた。そこで、耐震化の状況を把握するため、平成 27 年度末の耐震化率を算定した。

2 耐震化の現状と目標

建築物の種類		耐震化率			備 考
		目 標 (平成 27 年度末)	現 状 (平成 27 年度末)	目 標 (平成 32 年度末)	
住 宅	一般住宅	90%	88.8% (81.8%)	95%	○戸建住宅、共同住宅、長屋 () 内は棟数による耐震化率
	区営住宅	100%	100%		
民間特定建築物		90%	90.4%	95%	
防災上重要な 公共建築物		100%	100%		○特定建築物に該当する公共 建築物
その他防災上重要な 公共建築物		100%	100%		○上記以外で、整備プログラ ムで選定する公共建築物
特定緊急輸送道路 沿道の建築物		100%	81.7%	100%	

平成 27 年度末の耐震化率の状況は、以下の通りである。

- ・一般住宅はおおむね目標に近い耐震化率である。
- ・区営住宅、民間特定建築物、防災上重要な公共建築物及びその他防災上重要な公共建築物は、27 年度目標を達成している。
- ・特定緊急輸送道路沿道の建築物は、目標を達成していない。

特定緊急輸送道路沿道の建築物については、平成 32 年度末の目標に向けて、今後も引き続き東京都と連携し耐震化の取り組みを行っていく。

3 今後のスケジュール

平成 28 年 11 月 28 日 (月) 議会報告 (災害対策調査特別委員会)